

# 『広島大学75年史』NOW! ⑮ 最終回

戦時下の長田新 (1945年5月)

被爆死した2人の南方特別留学生、ニック・ユソフ(右から5人目)とサイド・オマール(左から1人目)と一緒に写っている本写真は大学の歴史にとって重要な記録ですが、中央に長田新(ペスタロッチ研究で著名な教育学者、のち広島文理科大学長)が背広姿で写っていることにも実は重要な意味があります。戦後、平和運動に取り組んだ長田に対して、戦前の言動への反省がないという批判がありました。その一方で「戦争に否定的な発言をし、戦時中もリベラリストで、大学に国民服を着てこない数少ない人だった」(今堀誠二)という証言も残っています。自由が極端に制限された戦時中において、男性は軍服に似た国民服を着用するものとされました。そのような時代に長田は背広を着用し続けたのです。戦時下の長田の再評価につながる興味深い写真です。

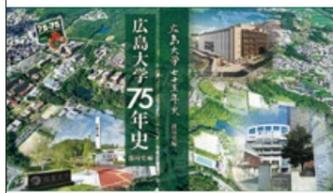


南方特別留学生集合写真 (1945年5月、広島文理科大学本館前、中原道子関係文書)

本コーナーは今回が最終回です。

昨年11月に『広島大学75年史 部局史編』を刊行し、編さん事業は無事に完了することができました。ご協力いただいた皆さまに、この場を借りて厚くお礼を申し上げます。

◀『広島大学75年史 部局史編』はこちらからご覧になれます!



連絡先 広島大学75年史編纂室(担当:石田)

〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1 広島大学文書館内  
電話:082-424-5120 FAX:082-424-6049 E-mail:nenshi75@hiroshima-u.ac.jp

## 読者プレゼント

読者の皆さまからのご意見、ご要望、情報提供をお待ちしております。アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で合計15名様にプレゼント! 厳正な抽選の上、商品の発送をもって当選の発表とさせていただきます。

応募締め切り 5月29日(金)

アンケートはこちらから→  
<https://forms.office.com/r/ix0mRnMGu2>

**A UBE株式会社**  
クリアフォルダー、UBEグループ製品(4点)  
耐熱ラップ2種(30cm×50m/22cm×50m)、  
ポリラップ(20m)、  
キッチンパック(Mサイズ50枚入り)



**B 中国SC開発株式会社**  
minamoa・ekie お買物券  
1,000円分  
(有効期限8月末)



**C 『皇后は闘うことにした』**  
林真理子 著  
文藝春秋 刊  
サイン入り



5名様

5名様

5名様

## 広島大学校友会入会のご案内

校友会は、広島大学在学学生、卒業生、教職員、その他広島大学にゆかりのある方々にご入会いただけます。ご入会時に会費20,000円をお支払いいただくと、次年度以降の会費は不要です。

●入会手続...クレジットカードや払込取扱票でのお手続きが可能です。



入会手続について、詳しくはこちらから

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/nyukai/toroku>

●会員特典

- ・広島大学校友会 Club Off...国内外20万件以上の施設・サービスを優待価格でご利用できます!
- ・広島空港サポーターズクラブ...空港が提携する各種サービスを受けられます!
- ・その他特典...会員証明提示で、さまざまな特典が受けられます!



会員特典について、詳しくはこちらから

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/tokuten>

広島大学校友会だより vol.39

2026(令和8)年3月発行(年2回発行予定)

編集・発行: 広島大学校友会事務局 〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2 TEL (082) 424-6015

E-mail [soumu-koyu@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:soumu-koyu@office.hiroshima-u.ac.jp) Webサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/>

校友会員をつなぐコミュニケーション誌

# 広島大学 校友会だより

Vol.39 2026(令和8)年3月



広島大学校友会設立20周年企画

校友会歴代会長挨拶

20th 広島大学校友会のあゆみ

UBE株式会社 代表取締役社長

先輩INTERVIEW 西田 祐樹さん(1987年大学院工学研究科修了)

開催報告 第19回広島大学ホームカミングデー

広島大学生チーム「地域を巡る」in 広島駅・minamoa(ミナモア)





広島大学校友会設立20周年企画

## 広島大学校友会設立20周年に向けて

広島大学校友会は、2007年2月27日に設立されました。来年2027年に設立20周年を迎えます。この節目を迎えるにあたり、設立の経緯や思いをあらためて見つめ直すとともに、これまでの活動を振り返ります。

# 未来へ架かる校友の橋



広島大学校友会は、2027年2月に設立20周年を迎えます。学部別・職域別・地域別など、さまざまな同窓会と連携し、在学生、卒業生、教職員、保護者、そして地域の皆さまなど、広島大学にゆかりのある方ならどなたでもご参加いただける校友会は、皆さまからの温かいご支援とご協力により、大きく、そして力強く成長してまいりました。その結束力は、2024年に迎えた広島大学創立75+75周年という節目の年にも、あらためて実感したところでは。

これからも校友の絆を深め、新たな価値創造に向けて共に歩むことを誓います。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第3代広島大学校友会会長  
第12代広島大学長

## 越智光夫



広島大学創立75+75周年記念式典

記念式典/大学歌合唱

記念式典/記念コンサート



周年事業の一環として、さまざまなイベントが行われました。

2024年ひろしまフラワーフェスティバル「花の総合パレード」に参加

RCCテレビ「元就・外伝」で広島大学特別番組を放送。アンガールズと一緒に



©Pressnet Co., Ltd.

## 牟田泰三

初代広島大学校友会会長 / 広島大学校友会顧問  
第10代広島大学長

2004年の法人化により、国立大学は厳しい競争的な環境のもとで個性を発揮することを求められるようになりました。変革の時代だからこそ、広島大学にゆかりのある方々と同窓会をはじめとする全ての関係団体が結束し、「オール広大」の総合力を発揮できる組織として校友会を構想しました。設立準備委員会では、同窓会や後援会の皆さまと活発な議論を交わし、多大なるご協力を得て、2007年2月に無事設立することができました。

設立20年という節目を迎えた今、設立時に込められた思いを受け継ぎながら、さらなる発展を遂げられますことを心よりお祈りいたします。



校友会設立発起人会・総会



「中国新聞ちゅービーくらぶ」との協定締結



## 浅原利正

第2代広島大学校友会会長 / 広島大学校友会顧問  
第11代広島大学長

牟田初代会長の後を受け継ぎ、校友会の充実を目指して取り組みを進めて参りました。2007年11月に第1回目「広島大学ホームカミングデー」を開催して以降、大学の構成員が一丸となり同窓生や地域の皆さまをお迎えする象徴的なイベントとして充実・発展に努め、今日まで毎年開催されています。また、中国、台湾、インドネシア、ベトナムなどで海外校友会を立ち上げ、国外にも校友のネットワークが広がりました。

このたび設立20周年を心よりお祝い申し上げますと共に、一人一人が広島大学の校友であることに誇りを抱き、校友の輪がさらに大きく広がっていくことを願っております。



第1回ホームカミングデーの様子



ベトナム校友会設立セレモニーにて

# 広島大学校友会のあゆみ

広島大学ゆかりの個人・団体をつなぐ、絆を深めてきた広島大学校友会。その歩みを年表にまとめました。

広島大学校友会設立20周年  
(2月)

## 校友会設立前史

本学の同窓会は、前身諸校の同窓会を引き継いだことから、学部ごとに分立していましたが、新制広島大学の卒業生が増加するに従い、一体化を求める機運が高まりました。昭和58年の新制第1回卒業生30周年同窓会を契機に議論が進み、頼実・田中同学長(当時)の主導で意見交換を重ね、平成5年12月に原田学長(当時)の発案で各同窓会(10団体)代表が集う懇談会が開かれ、平成6年12月には、約1,500人が参加する第1回連合大会が開催されました。同大会の成功を受け、さらに永続的な組織として平成7年10月に「広島大学同窓会連合会」が発足(平成14年1月に「広島大学同窓会」へ改称)。平成14年に同窓会大会の収益金の一部を学生の課外活動資金の援助に使用することが決まり、平成17年に学生の自発的挑戦を応援する「広島大学ドリームチャレンジ賞」が創設(初年度総額1,000万円、26件採択)されました(同賞は平成19年2月校友会発足後、校友会と共同実施。)。また、校友会設立に向けて同窓会は、平成15年10月に「校友会(仮称)」構想を大学へ申し入れ、これを受け大学は平成18年3月、設立準備委員会を設置するなど、設立への道筋は整えられました。



**原田康夫氏** 広島大学校友会顧問兼副会長  
広島大学同窓会会長

それぞれの歴史を刻んできた各同窓会が、三本の矢のごとく結束して、母校を支える強固な柱となり、広島大学のさらなる発展のために共に手を携えていきたいという思いで広島大学同窓会を発足しました。

**山根恒弘氏** 広島大学校友会副会長  
**桂彬眞氏** 広島大学校友会常任理事  
広島大学体育会同窓会会長

国立大学の法人化を機に、オール広島大学の旗の下で母校を支える強い組織が必要だと確信し、自分を育ててくれた広大への恩返しを原動力に、校友会発足に情熱をもって取り組みました。

## 広島大学校友会設立(2月)

広島大学校友会は、広島大学の学生、教職員、同窓生、元教職員、その他広島大学に深い関わりのある個人および団体で構成され、これらの校友の育成と発展を通じて、広島大学の教育力・研究力の向上を図ることを目的として設立されました。



第1回広島大学ホームカミングデー開催(11月4日)

2011ひろしまフラワーフェスティバル初出展(5月3~5日)



2007 (H19)

2009 (H21)

2011 (H23)

2012 (H24)

## 広島大学創立60周年記念事業



創設60周年記念イベント「60周年祝賀パーティー」(11月7日)

校友会コミュニケーションチーム結成(現在の校友会学生チーム)



校友会会員数の推移

2007年 1,172人

2009年 5,643人

2011年 9,301人

2012年 11,555人

2014年 14,918人

2017年 19,381人

2018年 20,959人

2022年 27,653人

2024年 31,153人

2025年 33,014人

校友会会員用 Web サービス開始



校友会 Twitter (現X) 開始



2014 (H26)



2017 (H29)



## 広島大学創立75+75周年記念式典・記念事業

広島大学は、1949年の開学から75年、最も古い前身校である白鳥学校創立からの75年を加えると、150周年となる節目の年を迎えました。広島大学創立75+75周年「記念式典・記念事業」として、11月2日・3日の2日間にわたって開催しました。



記念式典



記念祝賀会



▲広島大学オリジナルデザイン「ラッピング電車」  
◀2024ひろしまフラワーフェスティバルパレード

2022 (R4)

広島大学校友会 Phoenix Mall (フェニックスモール) 立ち上げ



広大卒業生が関わるお店の情報が満載!

2024 (R6)

就職活動で上京する学生に朗報!



校友会員のための優待サービス「広島大学校友会 Club Off」を開始



全国20万以上の店舗で優待!

広島大学校友会学生チームさまざまなプロジェクトにチャレンジ中!





数々の難題を打破し、  
成長を続けてきた企業DNAで  
化学産業の未来を切り開く。

1987年大学院工学研究科修了  
UBE株式会社 代表取締役社長  
**西田 祐樹** (にしだ ゆうき) さん

1962年広島市生まれ。広島県立安古市高等学校から広島大学工学部に進学。1987年大学院工学研究科を修了し、宇部興産株式会社(現UBE株式会社)に技術職で入社。化学事業本部開発部、営業開発部、5年間のヨーロッパ駐在などを経て、2016年から執行役員に。専務執行役員、社長補佐、DX推進室長などを務め、2025年に社長就任。大学時代からサザンオールスターズのファン。湘南エリアに憧れて鎌倉に住んだことも。

山口県宇部市で炭鉱業として創業したUBE株式会社。時代の変遷と共にセメント製造、機械、化学分野へと事業を多角化し、129年の歴史を刻んでいます。14代目社長の西田祐樹さんは大学院工学研究科の修了生。社長就任時の意気込み、若手時代のエピソード、大学の思い出など、学生インタビューからのさまざまな質問に答えていただきました。

創業の精神が宿る町を大切にしたい

2025年4月に社長に就任したタイミングで、新しいパーパス「希望ある化学で、難題を打ち破る」を発表しました。化学産業というのは、CO<sub>2</sub>排出や海洋プラスチック問題など、環境保全の視点から、どうしても負のイメージを強調されがちです。でも、人間生活を豊かにしてきた全産業の希望でもある。それゆえの「希望ある化学」です。「難題を打ち破る」には、他の炭鉱より品質的に劣っていた宇部の石炭に新しい価値を見いだして、そこから多分野にビジネスを広げてきた創業時のDNAを込めています。このパーパスを実現するための全従業員の行動変革スローガン「未解決な未来に挑もう」も決めました。

実は入社試験で訪れるまで、宇部市のことはよく知らなかったんです。今では、当社がこの地で創業したことを誇りに思います。どんなにグローバルな会社になっても、宇部から出発した会社というよりは、宇部が大事にしないとイケない。実際に地域の人は優しいし、魚もおいしい。すごくいい町ですよ。

拙くともまずは終わらせること

入社後10年は研究開発職として働きました。その後、東京の営業開発部に異動したときのことです。宇部時代から憧れていた優秀な上司に、案件を1つ頼まれたんです。内容的になかなか時間がかかりそうだし、「早くても今日の夕方ぐらいか」と勝手に判断したんですが、なんと昼前に

「忙しそうだったから、自分でやっとなら」と言われてしまったんです。もうびっくりしましたね。この件をきっかけに、仕事のスピードを肝に銘じるようになりました。中身は60点でいいんです。何度かフィードバックをもらって、100点に仕上げれば、これはお客さん対応でも同じ。先方の予想より早く課題を提出したら、60点の内容でも80点に映る。「スピード感で期待を裏切る」という圧倒的な効果を経験から学びました。

悩む、ねたむ前に行動あるのみ

若手社員にも「60点でいいからスピード感を高めてください」とよく口にしますが、「本当にこれで大丈夫かな」と躊躇する人が多いですね。ただ、若いうちはどんどんチャレンジしてほしいん

です。手抜きで失敗は良くありませんが、一生懸命取り組んだことや、良くしようとして動いたことなら、ミスを許容する文化が当社にはあります。

今春からは、自分の将来像を自分で考えて、会社側がそれに合ったオーダーメイドの教育を提供する「キャリアオーナーシップ」も導入予定です。同期の中で早く昇格する人が出てくるかもしれませんが、われわれの時代みたいにウジウジねたまずに、健全な嫉妬心で自分も手を挙げてチャンスをつかんでほしい。そんな社風が浸透すれば、当社はどんどんいい会社に発展すると思います。

仕事の土台はコミュニケーション能力

大学時代のことを話しましょう。工学部なので、3年次から東広島キャンパスに移りました

が、他学部も追って移転すると聞いていたのに、修士課程修了までの4年間、全然来なかったです。工業大学状態で寂しかったですね。田んぼの中のアパートで初の一人暮らしを始めて、アルバイトは主に引越しの手伝い。依頼人によっては、バイト代以上のご祝儀をくれるのでかなり助かりました。

高校から続けていた陸上部にも入りました。集中力が強みなで短距離専門です。千田町のグラウンドで練習して、終わったら焼き肉の食べ放題に行くのが楽しみでしたね。今はさすがに走りませんが、ウォーキングは続けています。ベストコンディションになるし、歩いた後のビールがおいしいんです。

大学の勉強はもちろん大事だけど、バイトやクラブなどでいろんな人とコミュニケーションを取る機会は貴重です。どんな仕事に就くにせ



UBE宇部事業所(航空写真)

よ、人間力が基礎になりますから。若い人はコミュニケーションの手段をいっぱい持っていますよね。それらを活用して自分を発信すれば接点が生まれ、相手も聞きたいことを話してくれるようになるし、ビジネスで一番重要な情報収集につながります。われわれ世代よりもみんなすぐ進んでいるんだから、自信をもって前を向いてもらいたいです。



広大卒業生の先輩方が案内してくれました。左端・池川麻里子さん(工学部出身)、右端・桜田隆さん(法学部出身)、右から2番目・佐藤宇亮さん(工学部出身)

取材を終えて

宇部市を大切にしつつ、社員との対話を通じて新たなパーパスへ変革していくというお話が印象的でした。私も考え過ぎる所があるので、まずは行動を起こしてみることを意識しようと思います。

脇田 匡理さん 経済学部3年

60点でもいいからスピード感を重視して仕事するという社長の姿勢には、大きな学びがありました。私も考え過ぎる所があるので、まずは行動を起こしてみることを意識しようと思います。

川口 優さん 文学部2年

西田社長のお言葉の中で、「チャレンジしたうえでの失敗はOK」が心に残っています。私自身、就職を控える中で不安なことも多いですが、何事もチャレンジを大切にしようと思います。

横山 幹太さん 経済学部4年





in 広島駅 minamoa (ミナモア)

# 広島大学生チーム「地域を巡る」



LOVOTストアで触れ合い体験。「こんなにかわいいとは!」と感動の声が



熊野筆ショップで、上質な触り心地を体験しました



大人気の「鼎泰豊(デインタイフォン)」で小籠包ランチ

「地域を巡る」シリーズ第9弾では、広島大学生チームが2025年にグランドオープンした広島駅ビルを散策。約3割が広島初出店のショップで構成される「minamoa (ミナモア)」をはじめ、今回の大規模リニューアルに携わった広島大学の先輩方も訪問。貴重な裏話を聞きました。



建て替え前の広島駅



ソラモア広場から眼下に望む



広島駅の路面電車のりばで、卒業生の福崎さんと一緒に

## 多忙を極めたminamoaへの店舗誘致 オープン時のにぎわいが達成感に

買い物や洋服が好きで、就職活動も関連する業種に絞って進めました。同じタイミングで広島駅ビルの建て替え工事があることを知り、半世紀に1度の大きなリニューアルに関わるかもしれないと思って、当社を志望しました。入社後は主に、ekie (エキエ) や minamoa (ミナモア) に入るテナントとの窓口業務を担当。ミナモアオープン前には、店舗誘致の交渉のために、先方の拠点が集中する関東エリアに毎週出張しました。件数の多さと移動が大変でしたが、その分、グランドオープンした時のお客さんの楽しそうな表情に救われましたね。



中国SC開発株式会社 営業本部 津村 凌さん / 経済学部出身です!

私は広島大学には3年次編入学をしたんです。だから1年間は単位取得に必死でした。フルコマの授業とバレーサークルだけでけっこう忙しかつたのですが、アルバイトは広島市内と決めていたんですよ。やっぱりいろんな刺激があって、感性や感性が磨かれたように思います。西条から広島まではJRで約40分なので、現役学生の皆さんもぜひ、頻りに広島市内まで遊びに来てほしいです。

## 責任とやりがいを感じた 三者共同プロジェクトの調整役

何十年前から検討されていた、路面電車の広島駅ビル乗り入れ構想がまとまったのは2014年。JR西日本の駅ビル2階に当社の電車が入り、走行する新規路線を広島市とともに整備するという大規模プロジェクトです。私はこの共同事業で、他社や工事関係者との調整業務を担いました。試運転日に初めて電車が走った時の感動、開業準備のあわただしさ、開業日の予想以上の人出など、2025年は新線開業の難しさと醍醐味を実感した一年でした。プロジェクトで自社以外の多くの方と関わり、意外に広島大学OBが多いこと、大学共通の話題ですぐに打ち解けられたことも印象的です。このご縁は、同じ方向を向いてプロジェクトを進める助けになりました。



広島電鉄株式会社 電車事業本部 福崎 尊仁さん / 総合学部出身です!

大学時代を振り返って思うのは、「もっと海外に出かけておけば、視野が広がったかもしれない」ということです。社会人になると、時間的なことをはじめさまざまな制限があります。後輩の皆さんには、今しかできない多様な経験をしてほしいと思います。

広島電鉄本社にある茶室にて



minamoa (ミナモア) の屋外施設を、中国SC開発 営業本部の下園涼太さん(右から2番目)に案内していただきました!

## 新しくなった広島駅「minamoa」へ!

季節の花や植物の中でつるぎるウッドデッキエリア、芝生エリアなどで構成される屋上の「ソラモア広場」。屋上はしご酒や芝生シネマナイトなどのイベントを定期的開催したり、週末にはキッチンカーも出店します。ソラモア広場に続く大階段では音楽イベントも開催。階段が観客席に早変わりします。



ソラモア広場でのイベント「芝生シネマナイト」の様子



大階段 ソラモア広場に続く大階段



ソラモア広場 駅ビル屋上の「ソラモア広場」

## 日本初! 路面電車が駅ビル2Fに乗り入れ!

注目を集める路面電車 駅前大橋ルートが2025年8月3日に開業しました。日本で初めて路面電車がJR広島駅ビル2階に高架で直接乗り入れています。



▶ 雁木テラス(3階) 広島らしさを表現した「雁木テラス」。路面電車タミナルを見下ろせます。



広島駅近隣にも広島大学の施設があります!

広島大学きてみんさいラボ

「広島大学きてみんさいラボ」は、広島駅隣接のJPビルディング2階にあります。広島大学の教育・研究成果および情報発信の場、セミナーなどが開催される拠点です。コワーキングスペースとしても活用できますので、ぜひ、お立ち寄りください!

● 開館時間  
午前9時～午後8時(年末年始を除き、年中無休)  
(最終入館は午後7時40分まで)  
※ご利用の際は、必ず受付にてご利用手続きをお願いします。

詳細は、こちらからご覧ください!

取材を振り返って

普段の電車の乗り降りによく利用していた広島駅でしたが、新装までの貴重なお話や施設見学などを通じて「minamoa」の新たな魅力を発見できました。  
河井 凱崇さん 教育学部1年

今回の取材を通して「minamoa」や路面電車の魅力を知ると同時に、地域に密着した仕事のやりがいや責任の大きさを学ぶことができ、今後の進路を考える上で大変参考になりました。  
藤井 瑞希さん 生物生産学部2年

今回の取材で印象的だったのは、先輩方が自分の仕事について話す姿です。皆さん自分の仕事に誇りを持っておられることがひしひしと感じられ、自分もこうなりたいと思いました。  
横山 幹太さん 経済学部4年

# 第19回広島大学ホームカミングデー 開催報告 2025年11月1日(土) 場所/広島大学東広島キャンパス

## オープニングセレモニー 広島大学サタケメモリアルホール



学長挨拶

**越智光夫**  
広島大学長、広島大学校友会会長

「広島大学の背骨は、平和を希求する精神。広島大学は教育・研究・社会貢献のあらゆる分野でその精神を体現してきました。卒業生は前身校を合わせて25万人を超え、それぞれの場で努力を重ね、社会に貢献している卒業生が世界中にいます。今後も、平和を希求する国際的教養人の育成に取り組んでいきたい」と語りました。



「広島大学統合報告書2025」報告会



大学歌合唱



表彰式

- ・広島大学長表彰
- ・Phoenix Outstanding Researcher Award
- ・広島大学教育賞



アンサンブル“KYO-ON”、広大オペラ

ご来場  
ありがとうございました。



第19回広島大学ホームカミングデーを、東広島キャンパスで開催しました。広島大学サタケメモリアルホール周辺では、学生によるパフォーマンスや展示、体験イベント、物産展など多彩なプログラムが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

## 歓迎コンサート 広島大学サタケメモリアルホール

アンサンブル“KYO-ON”



## 講演会 広島大学サタケメモリアルホール

### 私が学んできたこと

**林 真理子氏**

作家・学校法人 日本大学理事長

コピーライターを経て作家に転身した歩みや代表作の秘話、日本大学理事長としての学生への思いを語りました。社会の変化を見つめ多様なジャンルに挑み続ける同氏は、「失敗や困難を乗り越えた経験が今後の創作に生かしたい」と講演を締めくくりました。



## 学部・研究科等企画



教育学部  
オペラ「魔笛」W.A. モーツァルト作曲



宇宙科学センター  
かなた望遠鏡天体観望会



自然科学研究支援開発センター  
極低温の不思議な世界



総合博物館  
標本の声を聴く〜バックヤードから出てきました〜



国際協力研究科・IDEC国際連携機構・スマートソサイエティ実践科学研究院  
IDEX×SMASO OPEN DAY 2025



文学部 文学部で味わう世界のティータイム



理学部  
「コケ玉をつくろう」



両生類研究センター  
オオマジックからカエルへの変態の仕組みを知ろう！

## ホームカミング広場【広島大学サタケメモリアルホール周辺】



## 迎える広場【北1コープショップ・食堂前広場】



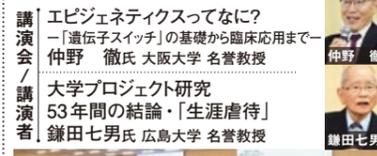
懇親会

## その他イベント

### ●第74回広島大学大学祭



### ●震地区合同 2025年11月8日(土)



### ●広島大学教育学部祭 E-storm



### ●広島大学地域懇談会



## 親子3世代情報募集中!

自薦・他薦は問いません。お待ちしております!  
連絡先: 広島大学校友会事務局  
E-mail: soumu-koyu@office.hiroshima-u.ac.jp

## 親子3世代 広大出身者を探せ!



おじいちゃん・おばあちゃんからお孫さんまで、親子3世代で広島大学に在籍・卒業(修了)した方々をご紹介します。

沖縄県・  
広島県在住  
濱本家

1代目、私の祖父である柿木秀次は教育学部三原分校に入

学後、東雲分校に編入し、1959年に卒業しました。英語を専攻し、演劇にも取り組んでいたようです。卒業後は公立小学校や附属東雲小学校の教員、私立幼稚園の園長などを務めました。

2代目、私の母である濱本厚子は、1985年に学校教育学部養護学校教員養成課程を卒業しました。勉強の傍ら吹奏楽団(クラリネット)での活動にも励んでいたようです。卒業後は、祖父(父)と同じ附属東雲小学校で勤務した時期もありました。

3代目、私濱本想子は、2016年に教育学部第四類健康スポーツ系コースを卒業し、教育学研究科の修士・博士課程へと進学しました。剣道部で日々稽古に励みながらも、友人との交流も大切に充実した学生生活を送りました。現在は大学教員となり、保健体育科の教員養成を担当しています。実は、同じく3代目である私の兄(法科大学院:現弁護士)と妹(教育学研究科:元小学校教員)も広大を卒業・修了しております。

祖父・母・私・妹は教育者となりましたが、教育の根幹を広大で学べたことをとても誇りに思っています。親族を辿ると他にも広大卒業生はたくさんいて、曾祖父は福山師範学校を卒業しています。親族の多くが広島で育ち、広大で学び、さまざまな立場でその学びを還元すべく励んできました。今回、改めて広大、そして家族とのつながりを感じることができました。広島大学の素晴らしい伝統の継承とますますのご発展を祈念しております。

両生類研究センター  
オオマジックからカエルへの変態の仕組みを知ろう!

3世代  
教育学部(2016年卒業)  
本人: 濱本想子



1 祖父・演劇班で西洋創作にチャレンジ  
2 母・吹奏楽団の定期演奏会  
3 私(本人)・剣道部で活動



1 2 3